

95年			
軽症	中等症	重症	難治例
・抗アレルギー薬 (DSCG あるいは 経口抗ア レルギー 薬)	・DSCG吸入(β2刺激 薬吸入と併用1日2回) ・テオフィリン薬(10~1 5mg/kg/日) ・経口抗アレルギー薬	a) ステップ1 ・ベクロメタゾン吸入(1 回2吸入1日2回200 μg/日) ・DSCG吸入(β2刺 激薬吸入と併用1日2 回) ・テオフィリン薬(10~ 15mg/kg/日) ・経口抗アレルギー薬 b) ステップ2 ・ベクロメタゾン吸入(1 回2~6吸入、1日2~ 4回増量、1200μg/ 日まで増量) ・DSCG吸入(β2刺 激薬吸入と併用1日4 回に増量) ・テオフィリン薬(10~ 15mg/kg/日) ・経口抗アレルギー薬	・経口ステロイド薬(プレドニ ゾロン1日1回、早朝5~10 mg、隔日あるいは連日投 与) ・ベクロメタゾン吸入(1回2 ~6吸入、1日2~4回、120 0μg/日まで) ・DSCG吸入(β2刺激薬吸 入と併用1日4回) ・テオフィリン薬(10~15mg /kg/日) ・経口抗アレルギー薬

治療

98年

		中等症持続型			重症持続型		
軽症間欠型	軽症持続型	ステップ3	ステップ4	ステップ5	ステップ6	ステップ7	
ステップ1 ○抗アレル ギー薬(経口 /DSCG吸 入) ○β2刺激 薬(吸入/経 口:頓用)	ステップ2 ○キサンチン 製剤(RTC 法:round the clock) ○抗アレル ギー薬(経口 /DSCG吸 入) ○抗コリン薬 吸入:頓用 ○β2刺激 薬(吸入/経 口:頓用)	ステップ3 ODSCG+ サルブタ モール液(2 回/日) ○キサンチ ン製剤(RT C法:round the clock) テオフィリ ン血中濃度 (5~15μg /ml) ○経口抗ア レルギー薬 ○β2刺激 薬(吸入/経 口)	ステップ4 OBDP吸入(100 μg×2~3回/日 で開始100~150 μg×2~4回/日 まで適宜増量) ODSCG+サルブ タモール液(2回/ 日) ○キサンチン製剤 (RTC法:round the clock) テオフィリ ン血中濃度 (5~15μg/ ml) ○経口抗アレ ルギー薬 ○β2刺激薬(吸入 /経口)	ステップ5 OBDP吸入(100 ~300μg×2~ 4回/日) ODSCG+サルブ タモール液(2~4 回/日) ○キサンチン製剤 (RTC法:round the clock) テオフィリン血中 濃度(5~15μg/ ml) ○経口抗アレ ルギー薬 ○β2刺激薬(吸 入/経口) (就寝前、長期作 動性)	ステップ6 ○(プレドニゾン)経 口 (1回早朝5~10m g/日1週間を限度) ○長期入院療法(考 慮) OBDP吸入(100~3 00μg×2~4回/日) ODSCG+サルブタ モール液(4回/日) ○キサンチン製剤(RT C法:round the clock) テオフィリン血中濃度 (5~15μg/ml) ○経口抗アレルギー薬 ○β2刺激薬(吸入/経 口) (就寝前、長期作動性)	ステップ7 ○(プレドニゾン)経口 (1回早朝5~10mg /日、長期投与では隔日 投与専門医指導の下) ○長期入院療法 OBDP吸入(100~3 00μg×2~4回/日) ODSCG+サルブタ モール液(4回/日) ○キサンチン製剤(RT C法:round the clock) テオフィリン血中濃度 (5~15μg/ml) ○経口抗アレルギー薬 ○β2刺激薬(吸入/経 口) (就寝前、長期作動性)	

治療

		中等症持続型			重症持続型	
軽症持続型	軽症持続型	ステップ3	ステップ4	ステップ5	ステップ6	ステップ7
ステップ1 ○抗アレ ルギー薬 (経口/D SCG吸 入) ○β2刺 激薬(吸 入/経口: 頓用)	ステップ2 ○キサン チン製剤 (RTC法: round the clock) ○抗アレ ルギー薬 (経口/D SCG吸 入) ○β2刺 激薬(吸 入/経口: 頓用)	ステップ3 ○DSCG+ サルブタモ ール(2回/日) ○キサンチ ン製剤(RTC 法:round the clock) テオフィリン 血中濃度(5 ~15μg/m l) ○経口抗ア レルギー薬 ○β2刺激 薬(吸入/経 口/貼付)(連 用)	ステップ4 ○BDP吸入 (100~600 μg/日まで) ○DSCG+サ ルブタモール (2回/日) ○キサンチン 製剤(RTC法: round the clock) テオフィリン 血中濃度(5~ 15μg/ml) ○経口抗アレ ルギー薬 ○β2刺激薬 (吸入/経口) (連用)	ステップ5 ○BDP吸入(2 00~1200μg /日まで) ○DSCG+サ ルブタモール(2 ~4回/日) ○キサンチン製 剤(RTC法: round the clock) テオフィリン血 中濃度(5~15 μg/ml) ○β2刺激薬 (経口) (長時間作動 性)	ステップ6 ○プロドニゾン 経口短期間 (1回早朝5~10m g/日、1週間を限 度) ○長期入院療法 (考慮) ○BDP吸入(200 ~1200μg/日ま で)	ステップ7 ○プロドニゾン 経口長期間 (1回早朝5~10mg/日、長期投与 では隔日投与。専門医指導の下) ○長期入院療法 ○BDP吸入(200~1200μg/日 まで) ○DSCG+サルブタモール(4回/ 日) ○キサンチン製剤(RTC法:round the clock) テオフィリン血中濃度(5~15μg /ml) ○β2刺激薬(経口) (長時間作動性)
治療						

平成16年度厚生労働科学研究費補助金政策科学推進研究事業
「医薬品の使用ならびに価格に関する国際比較研究」

分担研究「日本における MRSA 感染症患者数と医療費に関する分析」

国立感染症研究所 大日康史
甲南大学経済学部 後藤励
大阪大学大学院 姉崎久敬
筑波大学大学院 菅原民枝

要約

本稿では平成7年から15年の社会医療診療行為別調査の医科票ならびに薬剤票の個票を用いて、日本における MRSA 感染症治療の推定患者数を算出した。MRSA 感染症として代表的な MRSA 感染症の治療抗菌薬であるバンコマイシン(VCM)、テイコプラニン(TEIC)、ハベカシン(ABK)のいずれかを用いた症例を抽出した。

その結果、1000入院あたり、MRSA 感染症治療患者は、年によって違いがあるが6.98-10.01 人の間であった。これは他文献による海外(カナダ)での推定患者数よりも多かった。また、我が国の一年間の MRSA 感染症関連医療費は613億円～900億円と推定された。

A. 研究目的

MRSA(methicillin-resistant Staphylococcus aureus; メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)は代表的な耐性菌の一つであり、日本でも MRSA 感染症患者数は増加している。

平成11年4月に制定された「感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」に基づく感染症発生動向調査では MRSA は五類感染症(定点把握)に分類されており、指定医療機関(基幹定点:全国で300人以上を収容できる病院で内科、小児科の医療を提供しているところ。全国に約500病院ある。)のみが報告に協力しており、把握されている。表1は1999年からの感染症動向調査週報

(IDWR)における5月の薬剤耐性菌の発生件数の推移である。

各耐性菌感染症は臨床症状でその耐性菌を起因菌とした感染症があり、さらに培養検査で耐性菌が検知された場合に診断される。表1をみると、1999年から2003年にかけて70%増加している。

MRSA 感染症は一般に手術後患者など免疫力の低下した症例に対する日和見感染として発症することが多く、また通常の黄色ブドウ球菌(MSSA; methicillin-susceptible Staphylococcus aureus)よりも患者の治療結果や医療費に悪影響を及ぼすことが多い。(Kopp, Nix et al. 2004)や(Cosgrove, Qi et al. 2005)といった研究では、出来る限り他の条件をコントロールし

て MRSA と MSSA 双方の感染症について入院期間や医療費を比較している。その結果 MRSA 感染症の方が有意に入院期間が長く、医療費も高いという結果を見いだししている。

一方、(Kim, Oh et al. 2001)ではカナダ一国での MRSA 感染症の医療費に与える影響を試算している。カナダでの MRSA の感染症の罹患率は 1000 入院に対して 4.12 例であり、単施設での MRSA 感染症の治療費、保菌者への治療費、MRSA 感染に関する検査費などの結果を併せて用いると、カナダでの MRSA 関連医療費は 4200 万～5900 万カナダ\$になると推定している。

日本でも感染症動向調査における MRSA 感染症の発生数が増え続けていること。MRSA 治療薬の多くが高額であることなどから考えると、MRSA 関連医療費はかなりの額になると思われるが、定点以外の全入院に対する MRSA 感染症の症例数や医療費などのデータは皆無である。

そこで、本稿では全国から抽出されたレセプトを元に作成された社会医療診療行為別調査の個票を用いて MRSA 感染症の患者数と医療費の推定を行う。

B. 研究方法

本稿で用いた社会医療診療行為別調査は政府管掌健康保険と国民健康保険の診療報酬明細書（いわゆるレセプト）全国レベルでの標本調査である。このうち、平成7年から15年の入院患者に関するデータを使用した。

実際の臨床現場では医療従事者は診療録（カルテ）に患者の状態の推移、行うべき診療行為に関する考察、実際行われた診療

行為の結果など記載しカルテに基づいて診療を行っている。そのカルテから実行診療行為の内容、回数を一ヶ月毎にまとめて診療報酬を請求するために主に事務職員が作成するのがレセプトであるが、レセプトからは行った検査の種類、薬剤の種類、回数、薬剤量はわかっても検査の結果、投薬の臨床上的効果はわからない。

MRSA が感染症の起因菌かどうかを判断するのは、献体培養の結果や臨床症状、検査結果から総合的に判断することになる（浅利誠志 2001）。単に MRSA を保菌しているだけにも関わらず MRSA 感染症としての治療をすることは不適切であるが、レセプトデータからはたとえレトロスペクティブであっても MRSA 感染症という診断が正しいかどうかについて判断することは出来ない。

そのため本稿では、MRSA に対する代表的な注射抗菌薬を使用した症例を MRSA 感染症と定義する。現在、MRSA 感染症に対する代表的な抗菌薬はバンコマイシン (VCM)、テイコプラニン (TEIC)、ハベカシン (ABK) の三つであるが、その他の薬剤との併用が行われることもある。また、これら三つの薬剤は腎機能が低下している患者には使えないため、その場合はこれら三つの薬剤以外の薬剤を組み合わせで治療を行う。しかしながら、この場合は使われる薬剤が MRSA 感染症以外でも適応がある抗菌薬であり、薬剤名から MRSA 感染症を区別することは出来ない。そのため、本稿では上記の三つの薬剤のいずれかを使用して症例を MRSA 感染症患者と定義した。

社会医療診療行為別調査は層化抽出をおこなっているため、各診療報酬明細書の抽

出率の逆数で復元した全国での推定患者数を求めている。また、医療費のデータを用いて、MRSA 治療が医療費に与える影響を試算することで、MRSA の経済的なインパクトを推定する。

C. 研究結果

表2は MRSA 感染症治療患者の各年の推定患者数を示している。年によって若干の違いがあり、平成12, 15年が多いが、平成10, 11, 14年が少なくなっている。その患者数は10871人から15948人であった。年齢別では老人が多く、7-8割は老人であり、若人、小児は少ない。

表3は1000入院に対する有病率である。MRSA 治療患者数は1000入院あたり、年によって違いがあるが6.98-10.01人の間であった。これは(Kim, Oh et al. 2001)によるカナダでの推定患者数よりいずれの定義でも多い。

表4は病名別の割合をまとめたものを示している。本稿のデータの傷病名は複数の傷病がある場合でも一つにまとめられているため、これらの症例で呼吸器系の疾患がベースにあり MRSA 感染症を起こしたのか、MRSA 肺炎を起こしたが、何か別の疾病がベースにあるのかは分からない。呼吸器疾患の後には心血管系、がん、感染症（呼吸器系と同じく、MRSA 敗血症という病名をつければここに分類される）腎・尿路系、脳血管系と続く。若人はがんの比率が高く、小児はがんと先天奇形が多い。

表5では医療費の推定結果を示している。本稿で使用したデータは層化抽出したデータであるため、推定の際は、入院全症例に対して抽出率を考慮に入れた線形回帰を行

っている。被説明変数は一ヶ月の医療費とその対数の二つの場合を推定した。説明変数は年齢、傷病コードダミー、入院期間ダミー、年度ダミー、MRSA ダミーである。年度ダミーがあるのは全年度をプールした標本で推定を行っているためである。傷病コードダミーなどは数が多いため、表6ではMRSA ダミーのみ表に示している。

この結果、MRSA 感染症の場合、医療費は47万円あまり上昇し、MRSA2 の場合は45万円あまり上昇するという結果であった。これらは年齢や傷病名による差を考慮しているため、この数値と上で示した推定患者数の積を MRSA 関連医療費と定義すると、一ヶ月当たり51億1413万円～75億254万円となる。MRSA 感染症患者数の月別の変化はそれほどないため、これを1.2倍すると、613億円～900億円が我が国の一年間のMRSA 感染症関連医療費と推計できる。

D. 考察

MRSA(methicillin-resistant Staphylococcus aureus; メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)は代表的な耐性菌の一つであり、日本でも MRSA 感染症患者数は増加している。感染症発生動向調査では MRSA は五類感染症（定点把握）に分類されており、指定医療機関（のみが報告に協力しており、症例数が把握されている。しかし、その他の医療機関を含めた日本全体での予測患者数に関する研究はなく、また MRSA 感染症が医療費に与える影響に関する研究はわが国では筆者の知る限りいまだない。

本稿では社会医療診療行為別調査の個票をもちい、MRSA 感染症治療患者、除菌患

者の推定患者数を算出した。MRSA 治療患者数は1000入院あたり、年によって違いがあるが6.98-10.01人の間であった。これは(Kim, Oh et al. 2001)による海外(カナダ)での推定患者数よりいずれの定義でも多い。

また、MRSA 感染症関連医療費は年間613億円～900億円であった。これは平成15年の場合、総医療費の0.13-0.30%にあたる、一方(Kim, Oh et al. 2001)によるカナダにおけるMRSA 関連医療費は4200万～5900万カナダ\$になると推定されており、2000年の同国の医療費総額、1020億カナダドルの0.041-0.058%に当たり、日本の方がカナダよりもMRSA 感染症関連医療費の額は大きい。

MRSA 感染症患者は緩やかな増加傾向にあり、その多くは抵抗力の弱い老人である。基礎疾患が重篤であることも多く、いったんMRSAに感染すると、入院期間の延長、医療費の増大、余命の減少などの悪影響が大きい。そのため、MRSA対策は院内感染症対策のもっとも重要な柱の一つとなっている。

しかし、本稿の分析にもいくつかの問題点がある。第一に本稿で使用したデータはレセプトデータを下にしており、MRSA 感染症の定義は診断ベースではなく、治療行為ベースであることである。MRSA 感染症の診断は検体培養や臨床所見の結果で総合的になされるもので、決して単純なものではない。本稿では各症例で行われた診断は正しいものと仮定し、またその中でMRSA 感染症にのみ保険適応がされている抗菌薬の使用患者をMRSA 感染症患者と定義している。そのため、他の感染症にも用いら

れる抗菌薬が使われた患者や経過観察を行われた患者は除外されているため、患者数を過小評価している可能性がある。また、MRSA 感染症の診断が誤っていた場合があれば、その分の患者数は過大評価される事になる。

第二には、患者数に関する数字は罹患率ではなく、有病率になっていることである。上でも述べたように、一ヶ月のレセプトデータであり、前の月にも治療が行われていたかどうかはわからない。そのため、新規患者数などのデータと比較する際には注意が必要である。

第三は、MRSA 感染症関連医療費についてである。本稿では、医療費に影響を与える、年齢や傷病名などの因子を調整して、MRSA 感染症患者の追加的な医療費の増分をMRSA 感染症関連医療費と定義している。これにはMRSA 感染症治療に対する直接的な医療費のほかに、MRSA 感染症のために入院期間が長期化した事についての医療費の増大についてもある程度把握しているものと思われる。しかし、医療費そのものが診療報酬をもとにしているため、経済学的なコストとは異なることは留意が必要である。

MRSAは重要な耐性菌であり、迅速な診断と治療は、治療効果や医療費に関して大きな影響を与える。影響の大きさを把握し、費用効果的な対策を講じる事は、限りある医療資源の効率的な利用に対して不可欠なことといえよう。

謝辞

本稿は平成16年度厚生労働科学研究費補助金政策科学推進研究事業「医薬品の使

用ならびに価格に関する国際比較研究」の成果の一環である。本稿で用いた社会医療診療行為別調査は統発 0331003 号（平成 17 年 3 月 31 日）により目的外使用の許可を得ている。

F. 健康危険情報

特になし

G. 論文発表

特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

特になし

参考文献

Cosgrove, S. E., Y. Qi, et al. (2005). "The impact of methicillin resistance in *Staphylococcus aureus* bacteremia

on patient outcomes: mortality, length of stay, and hospital charges." Infect Control Hosp Epidemiol 26(2): 166-74.

Kim, T., P. I. Oh, et al. (2001). "The economic impact of methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* in Canadian hospitals." Infect Control Hosp Epidemiol 22(2): 99-104.

Kopp, B. J., D. E. Nix, et al. (2004). "Clinical and economic analysis of methicillin-susceptible and -resistant *Staphylococcus aureus* infections." Ann Pharmacother 38(9): 1377-82.

浅利誠志 (2001). MRSA 消毒・除菌と治療
—チーム医療で退治できる MRSA—,
最新医学社.

表1 ;年ごとの5月の耐性菌感染症報告件数 (全国)

	メチシリン耐性ブドウ球菌(MRSA)	ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	薬剤耐性緑膿菌
1999	1000	217	24
2000	1385	426	45
2001	1472	608	53
2002	1619	599	64
2003	1734	667	73

出典 ; 国立感染症研究所 感染症動向調査週報(IDWR) のデータを用いて筆者が作成。

表 2-1 ; MRSA 感染症治療推定患者数 (全体)

	平成 7 年	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 14 年	平成 15 年
MRSA 感染症治療患者数	10871	13981.6	14626.4	12156.5	13056.5	15948.9	116426.5	15409.6
総入院患者数	1542211	1586010	1461385	1448078	1627518	1554575	1669155	1627697

表 2-2 ; MRSA 感染症治療推定患者数 (老人)

	平成 7 年	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 14 年	平成 15 年
MRSA 感染症治療患者数	7652	9560	9938.1	9654.5	8946.9	11339.9	8877.4	12200.3
総入院患者数	683439	721125.6	642580.2	638924.2	677255.4	642715.2	730304.3	730141.6

表 2-3 ; MRSA 感染症治療推定患者数 (若人)

	平成 7 年	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 14 年	平成 15 年
MRSA 感染症治療患者数	3511	4466.9	5728.6	2798.7	4303.8	4233.5	3571.7	2910
総入院患者数	824952	827985.5	783408.9	770973	877984	834747.2	857118.6	791353.5

表 2-4 ; MRSA 感染症治療推定患者数 (小児)

	平成 7 年	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 14 年	平成 15 年
MRSA 感染症治療患者数	10	295	306	30	199.5	741.4	131.8	411.5
総入院患者数	74773	76541.4	72579.8	78263.6	111850.6	109687.2	116426.5	106274.7

表3-1；1000入院当たりのMRSA感染症治療推定患者数（全体）

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成14年	平成15年
MRSA感染症治療患者数	7.048971	8.815581	10.00859	8.394921	8.022338	10.25933	6.975176	9.467118

表3-2；1000入院当たりのMRSA感染症治療推定患者数（老人）

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成14年	平成15年
MRSA感染症治療患者数	11.19632	13.25705	15.46593	15.11056	13.21053	17.64374	12.15575	16.7095

表3-3；1000入院当たりのMRSA感染症治療推定患者数（若人）

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成14年	平成15年
MRSA感染症治療患者数	4.256005	5.394901	7.312401	3.630088	4.901912	5.071595	4.167101	3.677244

表3-4；1000入院当たりのMRSA感染症治療推定患者数（小児）

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成14年	平成15年
MRSA感染症治療患者数	0.133738	3.854123	4.216049	0.38332	1.783629	6.759221	1.132045	3.872041

表4：MRSA感染治療患者における傷病名割合(全体)

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
膣管感染症	0.82	1.65	0	3.04	0	0	0.01	2.63	0
結核	0	0	0	0.03	0	0.45	0.64	0.68	0.19
皮膚および粘膜の病変を伴うウイルス疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0.19
ウイルス疾患	1.61	0	0.38	0.13	0.33	0	0.29	0	2.01
その他のウイルス疾患	0.27	0	0	0	0	2.59	0	0	0
真菌症	0	0	0	0	0	0.05	0	0	1.92
感染症および寄生虫症の複発・後遺症	0	0	0	0	1.43	0	0	0	0
その他の感染症および寄生虫症	3.78	7.24	15.9	16.48	9.49	8.94	7.23	6.53	6.76
胃の悪性新生物	9.2	4.41	3.2	3.04	0.22	0.21	0.18	3.7	0.38
結腸の悪性新生物	0	0	0	0	0.54	0	3.02	2.43	0
直腸S状結腸移行部および直腸の悪性新生物	0.35	0.75	0.09	0	0	0	0	1.05	2.5
肝および肝内胆管の悪性新生物	0	0.05	0	1.58	0.24	1.45	0.45	0.06	0.17
気管、気管支および肺の悪性新生物	1.88	1.91	5.46	3.04	0.22	0.39	5.81	1.12	1.08
乳房の悪性新生物	0	0.05	0	0	0	1.39	0	0	0.67
子宮の悪性新生物	0	0.1	1.06	0	0	0	0	0	0
悪性リンパ腫	0.94	0.19	0.22	0	0	0.39	0.06	0.66	0.19
白血病	0	0.24	0.62	1.58	0.96	2.59	1.3	0.26	0.38
その他の悪性新生物	6.57	5.27	5.47	1.04	5.04	1.27	1.31	5.08	7.28
良性新生物およびその他の新生物	0.27	1.49	0.71	3.8	5.78	3.24	1.3	1.38	0.86
貧血	0	0	0	0.01	1.92	0	0.29	0	0
その他の血液および造血系の疾患並びに免疫機構の障害	0.07	0.24	0	0	0.83	2.59	3.02	0	0
甲状腺障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0.04
糖尿病	1.89	4.5	4.2	0.76	6.32	3.82	3.08	1.2	3.11
その他の内分泌、栄養および代謝疾患	0.01	0	0	3.04	0.72	0	2.86	0	0.08
血管性および詳細不明の痴呆	0.34	3.77	0.56	1.76	1.07	0.09	2.01	0.13	2.1
精神作用物質使用による精神および行動の障害	0	0.58	0	0	0	0.31	0	0	0
精神分裂病、分裂病型障害および妄想性障害	0.48	0	0.39	0.27	0	0	6.39	0.32	0.16
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	0	0	0	1.52	0	0.1	0	0	0
その他の精神および行動の障害	0.11	0	0.53	3.04	0	0	2.78	0	0
パーキンソン病	0.28	4.96	0.31	3.04	0	0.61	0	0	2.01
アルツハイマー病	0	0	0	0	0	0.22	0	0	0.19
てんかん	0	0.1	0	0	0.7	0	0	0.46	0.07
脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群	0.4	0.02	0.02	0	0	0.5	0	0	0
自律神経系の障害	0	0	0	0	0	0	0	0.66	0
その他の神経系の疾患	0.27	3.5	0.62	1.36	0.05	0.63	0.64	1.37	2.01
白内障	0	0.04	2.15	0	0	0	0	0	0.29
その他の眼および付属器の疾患	0.13	0	0	0	0.96	0	0.26	0	0.48
中耳炎	0.13	0	0	0	0.48	0.2	0	0	0
高血圧性疾患	0.4	3.96	4.23	0.51	6.45	0.02	0.27	0.14	1.12
虚血性疾患	2.21	1.54	2.49	4.67	6.01	4.8	6.54	1.3	2.2
その他の心疾患	0.87	7.62	2.48	3.06	2.85	8.67	2.72	3.64	9.72
くも膜下出血	4.94	1.3	0.18	1.21	0.74	0.66	0.43	4.47	0.4
脳内出血	2.17	1.26	0.76	4.82	1.78	0.18	2.52	4.15	0
脳梗塞	15.02	13.5	10.45	6.79	8.91	7.34	10.36	12.76	5.47
脳動脈硬化(症)	4.71	0	0	0	0	2.39	0	0	0
その他の脳血管疾患	0.27	2.57	0.18	1.52	2.13	0.09	0	0	2.36
動脈硬化(症)	0.8	1.1	1.06	0	0	0	0.8	0.66	0
痔核	0.8	0	0	0	0	0	0.15	0	0
低血圧(症)	0	0	0	0	0	0.44	0	0	0
その他の循環系の疾患	2.32	0	0.4	3.42	1.04	0.97	1.23	2.57	0.86
急性咽喉炎および急性扁桃炎	0	0	0	0	0	0	0.01	0	0
その他の急性上気道感染症	0	0	0.53	0	0	0	5.49	0	0.19
肺炎	15.18	7.29	5.25	6.58	12.13	8.93	0	13.64	10.14
急性気管支炎および急性細気管支炎	0	0	0	0	0	0	0.03	0	0.95
急性または慢性と明示されない気管支炎	0	0	0	0	0.72	0	0	0	0
慢性閉塞性肺疾患	0.27	0.85	0.18	0	0.07	0.88	1.35	0	0
喘息	0.94	0.1	5.18	0	0.58	0	1.01	2.63	1.23
その他の呼吸器系の疾患	0.4	2.21	9.43	3.44	0.47	6.44	3.19	1.26	3.01

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
胃潰瘍および十二指腸潰瘍	1.18	0.19	0.09	0.14	0	2.84	0.17	2.86	2.41
胃炎および十二指腸炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0.17
アルコール性肝疾患	0	0	0	0	0	1.2	0	0	0.48
慢性肝炎(アルコール性のものをのぞく)	0	0	0	0.06	0	0	0	0	0
肝硬変(アルコール性のものをのぞく)	0.05	0	0.27	0	0	0.18	0	0	0.08
その他の肝疾患	0	0	0.38	0	0	0	0	0	0
胆石および胆嚢炎	0	0	1.06	0	0	0.13	0	0	0
膵疾患	0	0	0	0	0.01	0	0	0	0
その他の消化器系の疾患	1.94	0.83	0.53	0.43	2.5	1.28	3.07	1.89	2.4
皮膚および皮下組織の感染症	0.13	0	0	0.14	0	0.86	0	0	0
皮膚炎および湿疹	0	0	1.24	0	0	0	3.3	0	0
その他の皮膚および皮下組織の疾患	0.07	2.13	1.29	0.13	0.6	0.17	3.77	0.52	0.29
炎症性多発性関節障害	0.21	0	0	0	0.01	0	1.51	0.66	0.38
関節症	0.8	0.08	0	0.77	0	0	0	0.16	0
脊椎障害(脊椎症を含む)	0	0	0	0.26	0.72	0.12	0.06	0.13	0.08
椎間板障害	0	0	0	0	0	2.43	0	0	0.12
骨の密度および構造の障害	0	0	0.38	0	0	0	0	0	0
その他の筋骨格および結合組織の疾患	0.46	1.65	0.56	2.2	0	2.65	2.56	0.46	2.89
糸球体疾患および腎尿細管間質性疾患	0.04	0	0.18	0	0.94	2.08	0	0.66	1.91
腎不全	5.06	1.24	1.37	5.63	4.46	4.71	1.82	5.82	6.91
尿路結石症	0	0	0	0.14	0.72	0	0	1.15	0.96
その他の泌尿系の疾患	3.46	2.87	0	0	0.02	0.35	0.11	0.85	0.17
前立腺肥大症	0	0	0	0.11	0.04	0.1	0.09	0	0
その他の男性性器の疾患	0	0	0	0.13	0	0	0	0	0
乳房およびその他の女性性器の疾患	0	0	0	0	0	0	1.51	0	1.91
妊娠中毒症	0	0	0	0	0	0	0	0	0.08
その他の妊娠、分娩及び産褥	0	0	0	0.13	0	0.01	0	0.28	0
妊娠および胎児発達に関連する障害	0	0	0	0	0.24	0	0.26	0	0.38
その他の周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	1.44	0.3	0	0
心臓の先天奇形	0.13		0.09	0	0	0	0	0	0
その他の先天奇形、変形および染色体異常	0	0	0	0	0	0.6	0	0	0.38
症状、兆候および以上臨床所見・以上検査所見で他に分類されないもの	0	1.1	1.24	0.85	2.03	1.2	0.67	0.46	1.92
骨折	3.33	2.1	1.87	3.8	6.55	3.77	0.29	7.03	1.2
頭蓋内損傷および内臓の損傷	2.01	0.55	0.04	0.27	0	0	1.47	0	1.92
熱傷および腐食	0	2.21	0	0.26	0	0	0	0	0
その他の損傷およびその他の外因の影響	0	0.66	4.75	0	0.01	0.06	0.04	0.13	0.19

表注：数字はすべて%表示である。(表4以下同じ)

表5-1 医療費を被説明変数としたモデルの推定結果

	推定値	標準誤差	t 値	確率値
MRSA感染症	470438.2	6457.466	72.85	0.000
1歳	-25468.6	7196.46	-3.54	0.000
2歳	-20487.9	7911.478	-2.59	0.010
3歳	-24917.8	8293.875	-3	0.003
4歳	-28532.9	8924.734	-3.2	0.001
5歳	-19415.7	9561.363	-2.03	0.042
6歳	-33755.9	11725.77	-2.88	0.004
7歳	-25419.6	11905.05	-2.14	0.033
8歳	-14700.4	12106.7	-1.21	0.225
9歳	-48507	12987.08	-3.74	0.000
10歳	-21272.5	12959.88	-1.64	0.101
11歳	-14690.5	12853.15	-1.14	0.253
12歳	-8854.58	13394.87	-0.66	0.509
13歳	-4089.75	12622.69	-0.32	0.746
14歳	13243.2	12511.11	1.06	0.290
15歳	-11314.1	11645.18	-0.97	0.331
16歳	-2288.85	11168.38	-0.2	0.838
17歳	-13328.8	10295.11	-1.29	0.195
18歳	-14200.5	10299.92	-1.38	0.168
19歳	-5420.63	10045.24	-0.54	0.589
20歳	2098.038	9490.723	0.22	0.825
21歳	-33155.5	9157.207	-3.62	0.000
22歳	-12740.7	8812.392	-1.45	0.148
23歳	-11042.5	8482.792	-1.3	0.193
24歳	-19987.9	8172.927	-2.45	0.014
25歳	-11930.1	8051.471	-1.48	0.138
26歳	-11894	7873.528	-1.51	0.131
27歳	-10818.5	7766.836	-1.39	0.164
28歳	-10957.4	7807.609	-1.4	0.160
29歳	-5326.58	7665.103	-0.69	0.487
30歳	-3705.67	7780.329	-0.48	0.634
31歳	-10344.9	7849.17	-1.32	0.188
32歳	-12880.3	7834.591	-1.64	0.100
33歳	2671.059	8117.032	0.33	0.742
34歳	-3503.11	8188.613	-0.43	0.669
35歳	-12800.9	8329.996	-1.54	0.124
36歳	-10560.7	8330.934	-1.27	0.205
37歳	-6430.45	8500.737	-0.76	0.449
38歳	-7039.84	8504.909	-0.83	0.408
39歳	7255.485	8502.121	0.85	0.393
40歳	8906.89	8439.202	1.06	0.291
41歳	23.73286	8179.153	0	0.998
42歳	-12652.8	8158.776	-1.55	0.121
43歳	5345.586	8134.731	0.66	0.511
44歳	1728.352	7880.287	0.22	0.826
45歳	8599.553	7600.187	1.13	0.258
46歳	-8324.96	7453.967	-1.12	0.264
47歳	3930.473	7225.661	0.54	0.586
48歳	2304.415	7004.998	0.33	0.742
49歳	-1069.22	6989.042	-0.15	0.878
50歳	1547.434	6931.861	0.22	0.823
51歳	-10181.3	6955.761	-1.46	0.143
52歳	15614.15	6757.737	2.31	0.021
53歳	-5715.99	6813.249	-0.84	0.401
54歳	-1553.41	6740.713	-0.23	0.818
55歳	-6163.39	6695.274	-0.92	0.357
56歳	11126.66	6688.163	1.66	0.096

57歳	22923.2	6696.592	3.42	0.001
58歳	18453.77	6566.102	2.81	0.005
59歳	-911.614	6475.925	-0.14	0.888
60歳	8172.615	6474.246	1.26	0.207
61歳	13150.83	6417.801	2.05	0.040
62歳	8389.031	6357.418	1.32	0.187
63歳	17693.37	6277.24	2.82	0.005
64歳	23545.84	6262.059	3.76	0.000
65歳	16453.42	6153.438	2.67	0.007
66歳	28723.12	6110.006	4.7	0.000
67歳	28501.67	6097.061	4.67	0.000
68歳	24877.15	6065.55	4.1	0.000
69歳	18479.16	5916.952	3.12	0.002
70歳	30465.81	6122.022	4.98	0.000
71歳	6142.291	5985.405	1.03	0.305
72歳	7509.195	5952.047	1.26	0.207
73歳	13443.71	6017.39	2.23	0.025
74歳	12768.02	6048.509	2.11	0.035
75歳	2878.1	6001.824	0.48	0.632
76歳	-6257.43	6038.772	-1.04	0.300
77歳	5209.662	6066.54	0.86	0.390
78歳	-10302.5	6126.285	-1.68	0.093
79歳	-4648.23	6153.725	-0.76	0.450
80歳	-12419.2	6190.926	-2.01	0.045
81歳	-22434.1	6182.927	-3.63	0.000
82歳	-14036.2	6274.64	-2.24	0.025
83歳	-30594.6	6358.654	-4.81	0.000
84歳	-25037.1	6386.945	-3.92	0.000
85歳	-29918.1	6494.419	-4.61	0.000
86歳	-27519.6	6543.113	-4.21	0.000
87歳	-45142.2	6701.5	-6.74	0.000
88歳	-41863.3	6950.869	-6.02	0.000
89歳	-46452.9	7215.238	-6.44	0.000
90歳	-52628.9	7583.565	-6.94	0.000
91歳	-28600.1	7949.78	-3.6	0.000
92歳	-62353.2	8630.202	-7.22	0.000
93歳	-37472.7	9455.391	-3.96	0.000
94歳	-57999.9	10437.39	-5.56	0.000
95歳	-44394.8	11430.55	-3.88	0.000
96歳	-80203	13997.92	-5.73	0.000
97歳	-80879.9	16182.96	-5	0.000
98歳	-71820.1	12023.09	-5.97	0.000
結核	37136.32	8595.532	4.32	0.000
主として性的伝搬様式をとる感染症	-22642.4	25421.99	-0.89	0.373
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	38880.85	9150.312	4.25	0.000
ウイルス肝炎	72267.54	7429.94	9.73	0.000
そのほかのウイルス疾患	48894.35	14775.06	3.31	0.001
真菌症	85527.52	19348.48	4.42	0.000
感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	17928.73	68638.2	0.26	0.794
そのほかの感染症及び寄生虫症	113872.4	9167.532	12.42	0.000
胃の悪性新生物	153149.4	6233.03	24.57	0.000
結腸の悪性新生物	139612	6829.527	20.44	0.000
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	203424.1	8048.872	25.27	0.000
肝及び肝内胆管の悪性新生物	133125.5	6864.15	19.39	0.000
気管、気管支及び肺の悪性新生物	169184.2	6435.889	26.29	0.000
乳房の悪性新生物	145074	7891.109	18.38	0.000
子宮の悪性新生物	155990.9	9223.457	16.91	0.000
悪性リンパ腫	293745.6	9597.119	30.61	0.000
白血病	562366.6	10545.88	53.33	0.000

そのほかの悪性新生物	172458.4	5715.431	30.17	0.000
良性新生物及びそのほかの新生物	103329.7	5706.287	18.11	0.000
貧血	82573.85	10915.67	7.56	0.000
そのほかの血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の傷害	161627.9	10726.92	15.07	0.000
甲状腺障害	29971.53	10984.73	2.73	0.006
糖尿病	22025.57	5763.418	3.82	0.000
そのほかの内分泌、栄養及び代謝疾患	23343.97	8067.302	2.89	0.004
血管性及び詳細不明の痴呆	21548.28	7499.025	2.87	0.004
精神作用物質使用による精神及び行動の傷害	-38005	8357.914	-4.55	0.000
精神分裂病、分裂病型傷害及び妄想性傷害	-27781.1	5766.898	-4.82	0.000
気分〔感情〕傷害（躁うつ病を含む）	-40134.7	6864.999	-5.85	0.000
神経症性傷害、ストレス関連傷害及び身体表現性傷害	-36852.5	9115.715	-4.04	0.000
知的障害（精神遅滞）	-17853.2	9757.986	-1.83	0.067
そのほかの精神及び行動の傷害	-16121.8	8916.843	-1.81	0.071
パーキンソン病	48588.44	8355.157	5.82	0.000
アルツハイマー病	12953.51	17316.82	0.75	0.454
てんかん	19557	7882.222	2.48	0.013
脳性麻痺及びそのほかの麻痺性症候群	121318.4	8574.57	14.15	0.000
自律神経系の障害	-23426.3	22910.3	-1.02	0.307
そのほかの神経系の障害	116794.4	6990.493	16.71	0.000
結膜炎	17829.12	44667.02	0.4	0.690
白内障	183492.7	6191.917	29.63	0.000
屈折及び調整の障害	79591.28	18101.1	4.4	0.000
そのほかの眼及び付属器の疾患	135430.8	7423.927	18.24	0.000
外耳炎	91220.97	73628.74	1.24	0.215
そのほかの外耳疾患	63805.79	53030.57	1.2	0.229
中耳炎	129772.6	15228.11	8.52	0.000
そのほかの中耳及び乳様突起の疾患	29724.16	28202.32	1.05	0.292
メニエール病	-49066.8	17501.2	-2.8	0.005
そのほかの内耳疾患	6465.657	31641.7	0.2	0.838
そのほかの耳疾患	63038.45	15620.48	4.04	0.000
高血圧性疾患	16054.67	6131.339	2.62	0.009
虚血性心疾患	217952.1	5777.618	37.72	0.000
そのほかの心疾患	201742.1	5809.567	34.73	0.000
くも膜下出血	294953.9	9273.548	31.81	0.000
脳内出血	125410.1	6607.491	18.98	0.000
脳梗塞	78038.67	5530.388	14.11	0.000
脳動脈硬化（症）	21352.27	12450.41	1.71	0.086
そのほかの脳血管疾患	112848.2	6922.562	16.3	0.000
動脈硬化（症）	184304	10217.05	18.04	0.000
痔核	-20373.1	9200.764	-2.21	0.027
低血圧（症）	-50892.9	35014.85	-1.45	0.146
そのほかの循環器系の疾患	204862.4	7119.239	28.78	0.000
急性鼻咽頭炎〔かぜ〕	-23201.1	31152.31	-0.74	0.456
急性咽頭炎及び急性扁桃炎	7093.457	9749.197	0.73	0.467
そのほかの急性上気道感染症	-5750.79	12137.01	-0.47	0.636
肺炎	53941.23	5747.426	9.39	0.000
急性気管支炎及び急性細気管支炎	-3889.62	8238.369	-0.47	0.637
アレルギー性鼻炎	29250.05	38115.51	0.77	0.443
慢性副鼻腔炎	144278.2	14441.15	9.99	0.000
急性または慢性と明示されない気管支炎	-8626.19	13915.38	-0.62	0.535
慢性閉塞性肺疾患	61713	9034.645	6.83	0.000
喘息	6710.799	6186.09	1.08	0.278
そのほかの呼吸器系の疾患	96928.67	6441.609	15.05	0.000
歯肉炎及び歯周疾患	72879.31	103124.3	0.71	0.480
そのほかの歯及び歯の支持組織の障害	43460.91	92702.96	0.47	0.639
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	34303.96	6204.782	5.53	0.000
胃炎及び十二指腸炎	-18622	9580.753	-1.94	0.052
アルコール性肝炎	2506.064	14172.84	0.18	0.860

慢性肝炎（アルコール性のものをのぞく）	-21831	10191.14	-2.14	0.032
肝硬変（アルコール性のものを除く）	46443.66	8120.18	5.72	0.000
そのほかの肝疾患	22815.93	8798.296	2.59	0.010
胆石症及び胆嚢炎	173421.2	7250.253	23.92	0.000
膵疾患	56923.72	9512.279	5.98	0.000
そのほかの消化器系の疾患	76638.08	5648.95	13.57	0.000
皮膚及び皮下組織の感染症	8749.938	13512.85	0.65	0.517
皮膚炎及び湿疹	3682.994	12600.15	0.29	0.770
そのほかの皮膚及び皮下組織の疾患	58099.72	9087.934	6.39	0.000
炎症性多発性関節障害	57208.41	8354.478	6.85	0.000
関節症	162007.8	7334.075	22.09	0.000
脊椎障害（脊椎症を含む）	38307.21	7179.984	5.34	0.000
椎間板障害	-4225.3	7544.019	-0.56	0.575
頸腕症候群	-77820.8	28199.89	-2.76	0.006
腰痛症および座骨神経痛	-37712.6	9826.137	-3.84	0.000
そのほかの脊柱障害	80914.09	12333.31	6.56	0.000
肩の障害	-23578.8	23242.98	-1.01	0.310
骨の密度及び構造の障害	5808.155	8324.306	0.7	0.485
そのほかの筋骨格系及び結合組織の疾患	101010.5	7313.715	13.81	0.000
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	49407.89	8121.58	6.08	0.000
腎不全	222583.7	6365.893	34.97	0.000
尿路結石症	81133.43	8201.925	9.89	0.000
そのほかの尿路系の疾患	33520.78	8344.151	4.02	0.000
前立腺肥大（症）	63883.08	8381.506	7.62	0.000
そのほかの男性性器の疾患	48448.51	12628.55	3.84	0.000
月経障害及び閉経周辺器障害	-96238.9	39503.83	-2.44	0.015
乳房及びそのほかの女性性器の疾患	52456.52	8655.34	6.06	0.000
流産	-2935.38	9898.306	-0.3	0.767
妊娠中毒症	17491.76	13294.08	1.32	0.188
そのほかの妊娠、分娩及び産褥	16825.71	6052.764	2.78	0.005
妊娠及び胎児発育に関連する障害	194749.7	13254.66	14.69	0.000
そのほかの周産期に発生した病態	44175.14	10118.76	4.37	0.000
心臓の先天奇形	245818.3	15817.12	15.54	0.000
そのほかの先天奇形、変形及び染色体異常	147481.5	10449.4	14.11	0.000
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24552.37	6718.851	3.65	0.000
骨折	83800.88	5604.384	14.95	0.000
頭蓋内損傷及び内臓の損傷	95217.56	10236.26	9.3	0.000
熱傷及び腐食	95860.33	14915.99	6.43	0.000
中毒	-19684	16254.5	-1.21	0.226
そのほかの損傷及びそのほかの外因の影響	40201.5	6106.799	6.58	0.000
1週間を超え2週間以内	71773.63	5129.092	13.99	0.000
2週間以内	107167.8	3007.487	35.63	0.000
2週間を超え1月以内	324263.2	3179.966	101.97	0.000
1月以内	156559.5	10187.66	15.37	0.000
1月を超え2月以内	290007.9	3754.18	77.25	0.000
1月を超え3月以内	337547.2	3390.874	99.55	0.000
2月を超え3月以内	343950.8	3466.981	99.21	0.000
3月以内	221109.8	6541.749	33.8	0.000
3月を超え6月以内	260345.8	3872.632	67.23	0.000
6月を超え1年以内	305702.8	4475.381	68.31	0.000
6月以上	266781.3	4371.668	61.03	0.000
1年以上	241770	4179.104	57.85	0.000
1年を超え1年6月以上	251829.8	4632.957	54.36	0.000
1年6月以上	259411.4	5317.132	48.79	0.000
1年6月を超え2年以内	121140.3	11177.58	10.84	0.000
2年以上	139603.7	28873.47	4.84	0.000
96年度ダミー	11603.65	4676.934	2.48	0.013
97年度ダミー	19027.38	4703.09	4.05	0.000
98年度ダミー	21084.23	4706.401	4.48	0.000

99年度ダミー	14210.94	4681.997	3.04	0.002
00年度ダミー	40688.09	4684.02	8.69	0.000
01年度ダミー	46734.69	4680.969	9.98	0.000
02年度ダミー	40169.95	4673.618	8.6	0.000
03年度ダミー	44708.75	4679.318	9.55	0.000
定数項	4127.924	8668.461	0.48	0.634
サンプル数	37329			
F値	378.3			0.000
自由度修正済み決定係数	0.194			

表5-2 医療費の対数を被説明変数としたモデルの推定結果

	推定値	標準誤差	t 値	確率値
MRSA感染症	0.821898	0.016839	48.81	0.000
1歳	-0.07104	0.018766	-3.79	0.000
2歳	-0.06355	0.02063	-3.08	0.002
3歳	-0.07964	0.021627	-3.68	0.000
4歳	-0.06631	0.023272	-2.85	0.004
5歳	-0.06684	0.024932	-2.68	0.007
6歳	-0.10658	0.030576	-3.49	0.000
7歳	-0.0986	0.031044	-3.18	0.001
8歳	-0.07477	0.031569	-2.37	0.018
9歳	-0.14259	0.033865	-4.21	0.000
10歳	-0.06933	0.033794	-2.05	0.040
11歳	-0.05941	0.033516	-1.77	0.076
12歳	-0.00772	0.034929	-0.22	0.825
13歳	-0.0269	0.032915	-0.82	0.414
14歳	0.024205	0.032624	0.74	0.458
15歳	-0.03314	0.030366	-1.09	0.275
16歳	0.011978	0.029123	0.41	0.681
17歳	-0.01297	0.026846	-0.48	0.629
18歳	-0.03506	0.026858	-1.31	0.192
19歳	-0.02033	0.026194	-0.78	0.438
20歳	-0.008	0.024748	-0.32	0.747
21歳	-0.11908	0.023878	-4.99	0.000
22歳	-0.04781	0.022979	-2.08	0.037
23歳	-0.04549	0.02212	-2.06	0.040
24歳	-0.04404	0.021312	-2.07	0.039
25歳	-0.02163	0.020995	-1.03	0.303
26歳	-0.04001	0.020531	-1.95	0.051
27歳	-0.00277	0.020253	-0.14	0.891
28歳	-0.03052	0.020359	-1.5	0.134
29歳	-0.00742	0.019988	-0.37	0.710
30歳	0.001225	0.020288	0.06	0.952
31歳	-0.00525	0.020468	-0.26	0.798
32歳	-0.0133	0.02043	-0.65	0.515
33歳	0.024657	0.021166	1.16	0.244
34歳	0.013687	0.021353	0.64	0.522
35歳	-0.02351	0.021721	-1.08	0.279
36歳	0.001316	0.021724	0.06	0.952
37歳	-0.01009	0.022167	-0.46	0.649
38歳	0.029147	0.022177	1.31	0.189
39歳	0.022304	0.02217	1.01	0.314
40歳	0.052894	0.022006	2.4	0.016
41歳	0.036378	0.021328	1.71	0.088
42歳	0.008238	0.021275	0.39	0.699
43歳	0.041441	0.021212	1.95	0.051
44歳	0.035482	0.020549	1.73	0.084
45歳	0.050111	0.019818	2.53	0.011
46歳	0.025474	0.019437	1.31	0.190
47歳	0.039171	0.018842	2.08	0.038
48歳	0.045397	0.018266	2.49	0.013
49歳	0.031956	0.018225	1.75	0.080
50歳	0.045426	0.018076	2.51	0.012
51歳	0.013589	0.018138	0.75	0.454
52歳	0.069852	0.017622	3.96	0.000
53歳	0.015314	0.017766	0.86	0.389
54歳	0.034305	0.017577	1.95	0.051
55歳	0.041839	0.017459	2.4	0.017

56歳	0.080598	0.01744	4.62	0.000
57歳	0.094642	0.017462	5.42	0.000
58歳	0.065934	0.017122	3.85	0.000
59歳	0.044348	0.016887	2.63	0.009
60歳	0.060233	0.016882	3.57	0.000
61歳	0.076944	0.016735	4.6	0.000
62歳	0.086688	0.016578	5.23	0.000
63歳	0.099037	0.016369	6.05	0.000
64歳	0.087923	0.016329	5.38	0.000
65歳	0.089336	0.016046	5.57	0.000
66歳	0.121272	0.015933	7.61	0.000
67歳	0.116526	0.015899	7.33	0.000
68歳	0.106022	0.015817	6.7	0.000
69歳	0.088179	0.015429	5.72	0.000
70歳	0.103074	0.015964	6.46	0.000
71歳	0.068305	0.015608	4.38	0.000
72歳	0.056428	0.015521	3.64	0.000
73歳	0.063353	0.015691	4.04	0.000
74歳	0.073032	0.015772	4.63	0.000
75歳	0.049595	0.01565	3.17	0.002
76歳	0.0239	0.015747	1.52	0.129
77歳	0.037023	0.015819	2.34	0.019
78歳	0.041262	0.015975	2.58	0.010
79歳	0.035052	0.016047	2.18	0.029
80歳	0.013796	0.016144	0.85	0.393
81歳	-0.00574	0.016123	-0.36	0.722
82歳	0.032388	0.016362	1.98	0.048
83歳	0.015468	0.016581	0.93	0.351
84歳	0.000165	0.016655	0.01	0.992
85歳	-0.00461	0.016935	-0.27	0.786
86歳	0.009376	0.017062	0.55	0.583
87歳	-0.05428	0.017475	-3.11	0.002
88歳	-0.00669	0.018125	-0.37	0.712
89歳	-0.02111	0.018815	-1.12	0.262
90歳	-0.05178	0.019775	-2.62	0.009
91歳	-0.00555	0.02073	-0.27	0.789
92歳	-0.05804	0.022504	-2.58	0.010
93歳	0.028358	0.024656	1.15	0.250
94歳	-0.02936	0.027217	-1.08	0.281
95歳	-0.03944	0.029806	-1.32	0.186
96歳	-0.08644	0.036501	-2.37	0.018
97歳	-0.12926	0.042199	-3.06	0.002
98歳	-0.08485	0.031351	-2.71	0.007
結核	0.352011	0.022414	15.71	0.000
主として性的伝搬様式をとる感染症	-0.03781	0.06629	-0.57	0.568
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	0.31537	0.02386	13.22	0.000
ウイルス肝炎	0.357073	0.019374	18.43	0.000
そのほかのウイルス疾患	0.345149	0.038528	8.96	0.000
真菌症	0.386756	0.050453	7.67	0.000
感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	0.45293	0.178981	2.53	0.011
そのほかの感染症及び寄生虫症	0.438267	0.023905	18.33	0.000
胃の悪性新生物	0.49391	0.016253	30.39	0.000
結腸の悪性新生物	0.453856	0.017809	25.49	0.000
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	0.570888	0.020988	27.2	0.000
肝及び肝内胆管の悪性新生物	0.534136	0.017899	29.84	0.000
気管、気管支及び肺の悪性新生物	0.585193	0.016782	34.87	0.000
乳房の悪性新生物	0.591558	0.020577	28.75	0.000
子宮の悪性新生物	0.584999	0.024051	24.32	0.000
悪性リンパ腫	0.819232	0.025026	32.74	0.000